

## 第2節 中国 (China) (2)

潘 建秀  
(大阪大学)

### 1. 復旦大学

#### (1)大学の概要

復旦大学は 1905 年に「復旦公学」として創立されて、上海市に所在し、国家重点大学である。哲学、法学、経済学、教育学、工学、医学など 29 の学部・研究科がある。2010 年 3 月の時点で、復旦大学には、50200 人の学生がある。うち大学院生数が 11976 人で、学部生数が 14812 人で、外国人留学生数が 2812 人で、成人教育の学部・短期大学生数が 11160 人で、遠隔教育学生数が 9510 人である。また、専任教員及び科学研究者数 2481 人で、うち正・副教授数が 1400 人で、中国科学院及び中国エンジニア院の院士数が 35 人である。大学では、世界 30 の国家と地域において 150 以上の高等教育機関と国際合作交流協定を結んでおり、留学生の受け入れや学生派遣業務などに関して、外事処と外国人留学生弁公室が設置されており、国際交流を推進させるさまざまな活動が進められている。

#### (2)単位制度

復旦大学の学期は基本的には、1 学年は 2 学期制である。夏季学期は 3 月から 7 月、冬季学期は 9 月から 1 月となっている。学部生の修業年数は基本的には 4 年であり、修士課程の学生の修業年数は基本的には 2-3 年である。1 単位の換算方法は、学士課程と修士課程は同様に、学習時間（原語で学時）に基づいている。具体的には、1 学時は 45 分で、1 単位 = 45 分 × 18 週となっている。1 科目の単位数が最も少ない科目は体育（1 学時は 90 分）であり、もっとも多い科目は卒業論文 8 単位である。

卒業要件として必要単位数は学部・研究科によって異なっており、一般的には学部レベルでは 4 年間約 140~150 単位が必要とされている。修士課程では、30~40 単位が必要とされている。なお、必要に応じて飛び級や卒業延期（4 年を超えない）が申請できる。学部学生は学期ごとに、20 単位以上 32 単位までに科目履修しなければならない。

学内の他学部が提供された授業科目を履修することが可能であり、選択履修科目とみなされる。国内の他大学から編入学する制度があり、単位互換については専門によって互換することが可能であるが、事実的には編入された学生はほとんどない。海外で取得した単位数の制限に関する規定はないものの、海外に行く前に、履修計画を所属する部局に提出したうえ指導を受けなければならないから、事実上ある程度制限があるといえよう。

#### 1)学部レベル

##### ①経済学学科の例

本専攻の学生は修学期間内における教育カリキュラムに規定された 150 単位を修了しなければならない（表 1）。そのうち、共通教育科目は 48 単位（Ⅰ類中心科目 24 単位、Ⅱ類専門教育科目 18 単位、Ⅲ類共通教育選択科目 6 単位）、文理基礎科目は 31 単位（うち経済管理類基礎科目Ⅰ、Ⅱ組の中に 25 単位、社会類基礎課程の中に 6 単位）、専門教育科目は 64 単位（社会実習 2 単位と卒業論文 4 単位を含む）、選択履修科目は 7 単位である。学位要領に満たす者に経済学学士学位を与える。

②コンピュータ科学技術学科の例

本専攻の学生は修業期間内に教育カリキュラム規定された147単位を修了しなければならない(表2)。そのうち、共通総合科目は39単位(I類核心課程24単位で、II類専攻教育課程13単位で、III類共通教育選択課程2単位で)、文理基礎科目は32単位、専門教育科目は71単位(生産実習1単位と卒業論文6単位を含む)、選択履修科目は5単位である。学位要領に満たす者に経済学学士学位を与える。

表1 経済学学科のカリキュラム

分類	授業科目		単位	週授業時間学期分配								備考	
				一	二	三	四	五	六	七	八		
共通教育	中心科目	思想政治理論	12	2	4	3	3						I類中心科目24単位
		6つのパッケージ	12	2	2	2	2	2	2				
	体育	4	2	2	2	2							II類科目18単位
	軍事理論	1											
	大学英语	8	4+1	4+1									
	コンピューター応用基礎I、 共通教育選択科目	5 6	2+2	2+2									
基礎教育	高等数学B(上)	5	5+1									经济管理類基礎科目25単位	
	高等数学B(下)	5		5+1									
	政治経済学	3	3										
	ミクロ経済学	3		3									
	マクロ経済学	3			3								
	線性代数	3			3+1								
	会計学	3			3+1								
	社会類基礎課程	6	*	*	*							6単位	
専門教育	中国経済史学	3										必修科目48単位	
	確率論と数理統計	3				3+1							
	統計学	3				3+1							
	国際貿易	3				3							
	外国経済思想史	3				3							
	国際経済	3					3						
	財政学	3					3						
	計量経済学	3					3						
	通貨銀行学	3					3						
	資本論	3						3					
	現代中国経済	3							3				
	産業経済学	3							3				
	投資学理論	3							3				
	発展経済学	3								3			
	社会実習	2								*			
	卒業論文	4									*		
	労働経済学	2							2			選択科目16単位	
	企業管理学	3				3							
	環境経済学	3									3		
	人口と社会保障経済学	2									2		
情報経済学	2						2						
他の選択科目				*	*	*	*	*	*	*			
選択科目		7					2	3	2		7単位		
卒業必須単位		150	24	25	25	23	21	19	6	6			
週授業時間数			28	29	29	26	21	17	6	2			

出典：「2009復旦大学学部教学培養方案—経済学専攻教学培養方案」より作成

表2 コンピュータ科学技術学科のカリキュラム

分類	授業科目	単位	週授業時間学期分配								備考	
			一	二	三	四	五	六	七	八		
共通教育	中心科目	思想政治理論	12	2	4	3	3					I類中心科目24単位
		6つパッケージ	12	2	2	2	2	2	2			
	体育	4	2	2	2	2					II類科目13単位	
	軍事理論	1										
	大学英語	8	4+1	4+1								
共通教育選択科目	2			2							III類科目2単位	
基礎教育	数学分析(上)	5	5+1								技術科学類基礎科目32単位	
	数学分析(下)	5		5+1								
	大学物理(上)	4	4+1									
	大学物理(下)	4		4+1								
	普通物理実験	2			3							
	コンピュータープログラミング	4	3+2									
	エレクトロニクス基礎	2			2+1							
	線性代数	3		3+1								
	集合と図論	3			3+1							
専攻教育	コンピュータープログラミング実践	1		1+1							専攻科目71単位	
	デジタルロジックとコンポーネントデザイン	3			3							
	デジタルロジックとコンポーネントデザイン実験	1			2							
	データ構造	4			3+2							
	代数構造と数理論理	3				3+1						
	確率論と数理統計	4					4+1					
	コンピューター原理	4				3+2						
	オペレーティングシステム	2					2+1					
	オペレーティングシステム実践	1					1+1					
	データベース概論	3				3+1						
	アルゴリズムデザインと分析	3					3+1					
	コンピューターシステム構造	3							3			
	コンピューターシステム構造実験	1							2			
	コンパイラー	3							3			
	ソフトウェアプロジェクト	3							3			
	ソフトウェア実践	2								1+2		
	データコミュニケーションとコンピューターネットワーク	3								3+1		
	コンピューター・グラフィックスA	3								3		
	生産実習	1								*		
	卒業論文	6								*		
専攻の選択科目	17				*	*	*	*	*			
選択科目	5				*	*	*	*	*	5単位		
卒業必須単位	147	22	26	23	25	18	14	13	6			
週授業時間数		27	33	28	30	21	15	11	0			

出典：「2009 復旦大学学部教学培養方案－コンピュータ科学技術学科教学培養方案」より作成

2)大学院レベル

①博士課程前期(修業年数は2年から3年まで、基本3年) 単位総数は35単位である。

必修科目：共通教育科目(共に10単位) 政治理論学科目(2科目必須)4単位、第一外国語4単位、専攻外国語2単位、学位基礎科目(3科目以上)7-9単位以上、学位専門科目(2科目以上)5-6単位以上である。

開設された法学修士課程の授業科目の内容は表3の通りである。

表3 法学修士学科のカリキュラム

修士学位基礎科目				修士専門選択科目			
授業科目	単位	授業時間	学年	授業科目	単位	授業時間	学年
法理学研究	3	54	一	中国憲政史	2	36	四
比較法研究	3	54	二	中国民法史	2	36	三
憲法学研究	3	54	三	中国経済立法史	2	36	四
国際法研究	3	54	一	ローマ法研究	2	36	四
民商法研究	3	54	一	比較刑法	2	36	四
手続法研究	3	54	三	比較民法	2	36	三
刑事政策研究	3	54	三	西方法律思想史	3	54	一
民法	3	54	一	人権研究	3	54	四
中国刑法	3	54	一	外国行政法	3	54	三
中国刑事訴訟法	3	54	二	地方立法研究	3	54	二
経済法基礎理論研究	3	54	一	中国行政法史	3	54	四
法経済学	3	54	二	不法行為法研究	3	54	一
修士学位専門科目				会社法と破産法研究	2	36	三
比較法研究	3	54	二	証券取引法	2	36	四
法律社会学	3	54	三	銀行法	2	36	四
立法学	3	54	二	著作権とコンピューターソフトウェア保護法研究	2	36	四
マルクス主義法学思想	3	54	四	国際海法研究	2	36	三
外国法律制度	3	54	一	EU法	2	36	四
特別行政区法制	3	54	二	国際サービス取引法	2	36	三
中国法制史	3	54	一	国際刑法	2	36	三
中国法律思想史	3	54	二	中国法律思想史	2	36	三
経済法	3	54	二	証拠法	2	36	四
比較憲法学	3	54	三	司法制度	2	36	二
中国行政法	3	54	一	弁護士制度	2	36	四
民法	3	54	一	国際投資法研究	2	36	二
商法	3	54	一	衝突法	2	36	三
金融法研究	3	54	二	国際経済法	3	54	三
知的財産法研究	3	54	二	環境科学	3	54	三
国際経済法	3	54	一	環境政策研究	2	36	四
国際公法	3	54	二	環境民事不法行為研究	3	54	三
中国刑法	3	54	一	ロシア法哲学と法律制度研究	2	36	四
犯罪学	3	54	二	法治理論研究	2	36	三
外国刑法	3	54	二	人権法	2	36	四
中国民事訴訟法	3	54	二	現代西方法哲学理論と学派	2	36	三
外国民事訴訟法	3	54	三	ローマ法理論研究	2	36	三
中国刑事訴訟法	3	54	二	普通法理論研究	2	36	二
外国刑事訴訟法	3	54	三	法律解釈学著作選読	2	36	四
環境法原理	3	54	一	英米法研究	2	36	三
環境法管理と経済法	3	54	二	債権法研究	3	54	三
国際環境法	3	54	二	物権法研究	3	54	二
法哲学名著精読	3	54	一	手形法と保険法研究	2	36	四
法律方法論	3	54	二	民商法学説と判例研究	2	36	四
法律史文献学	3	54	一	国際金融法	2	36	二
規制と競争法研究	3	54	三	国際取引知的財産法	2	36	四
マルクス主義法学思想	2	36	四	国際取引法	2	36	二
物権法	2	36	一	自然資源と環境保護法	2	36	五
修士専門選択科目				税法	2	36	四
中国法制史	3	54	一	消費者権利保護法	2	36	四
外国刑事訴訟法	3	54	三	社会保障法	2	36	五
行政訴訟法学	2	36	四	手形法	2	36	五
法律解釈学	2	36	三	法学名著精読	2	36	一

出典：「2007 復旦大学研究生課程目録－法学修士研究生課程設置」より作成

選択科目：(4科目以上で10単位以上)

専門選択科目(2科目以上)6単位以上、一級学科科目2単位以上である。

必修部分：実習と学術活動(教育実習・医療実習・学会発表等)3-4単位である。

②博士課程後期(修業年数は3年から4年まで、基本3年)

20単位以上の科目を履修すべき、また必修部分の最低限度単位要求を満たすべきである。その中、政治理論科目2単位で、第一外国語6単位(博士外国語4単位、専攻外国語2単位)で、学位基礎科目と学位専攻科目4単位で(2科目)、選択科目4単位(2科目)と必修部分(実習、学会発表、文献総述とテーマ確定、専門にかかわるシンポジウムへの参加、研究会への参加、資格試験)4単位である。

③修士・博士連続修得(修業年数は5年から6まで、基本5年)

総単位：42単位

必修科目：学位共通科目(共に10単位)

政治理論学科目(2科目)4単位、第一外国語4単位、専攻外国語2単位、学位基礎科目(3科目以上)9単位以上、学位専門科目(2科目以上)9単位以上である。

選択科目：(4科目以上、10単位以上)

専攻選択科目(3科目以上)8単位以上、一級学科科目2単位以上である。

必修その他：実習と学術活動(教育実習・医療実習・学会発表等)3-4単位である。

(3)成績評価

成績評価は学部と大学院は同じで、パーセント制、11段階評価をもって評価する。成績、GPA及びパーセント制との換算は以下の表4の通りである。

表4 復旦大学の成績基準

成績	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-	D	D-	F
GPA	4.0	3.7	3.3	3.0	2.7	2.3	2.0	1.7	1.3	1.0	0
パーセント制	90-100	85-89	82-84	78-81	75-77	71-74	66-70	62-65	60-61	追試合格	59及び59未満

成績指標の計算の方法：1課程の成績指標=\*単位数。

学期あるいは学年の平均成績=履修した各課程の換算点の総数/履修した課程の単位の総数

- ・成績はA、A-、B+、B、B-、C+、C、C-、D、D-、Fの形で記載する。その中に、AとA-を取る人数は当課程を履修する総人数の30%を超えてはならない。
- ・追試と再履修成績の記載は『復旦大学学部生追試と再履修試行規定』による執行する。延期試験成績はそのまま記載する。
- ・卒業論文(デザイン)の成績、実習(研修)の成績などの記載について、各学部は第一条、第二条の規定或いはP、Fで記載する。しかし、P、F方式で記載する成績は平均換

算点で計算しない。

- ・他大学で履修した科目の成績単位交換について、『復旦大学学部生成績単位交換試行規定』に従う。

#### (4)単位互換制度

単位互換全般に関する規定によると、他大学で履修した単位や、留学などで履修した単位を、卒業必須単位として認定することが可能である。授業科目の教育内容・要求は、復旦大学の授業科目と同じあるいは近い場合、審査より、直接復旦大学の単位と互換できる。また、他大学の各学年に三学期以上である場合、他大学の学部生総単位と復旦の学部生のダブルの単位の割合で単位互換を行う。他大学で履修された科目の単位互換は、成績と単位のみ記載し、GPA を記入しない。評価記号の前に全部「\*」をつけること。公費による派遣学生（海外を含む）の場合は、派遣される前に、他大学で履修する予定の履修計画を各学部で審査すべきである。他大学に派遣された理由で、標準期間内に単位を修了できない学生は、規定によって、修了期間を延長する申請を提出しなければならない。提出しない場合、修了あるいは修業とする。

上記の規定のほか、海外留学の場合は、所属学部の教員の指導を受けて、海外大学の担当者と復旦大学の学部長によって審査したうえ履修計画の実施を行うべきである。原則的には、海外大学で取得した単位と授業時間の総数は、復旦大学の単位の総数と相当すべきである。学生が海外大学で勉強する期間は、学期毎に決まった期日までに復旦大学の所属学部に成績証明書を送付し、勉強状況を報告すべきである。復旦大学の関係学部が早急に学生の状況を分かりやすい。もし学生が締め切り時間前に提出しなかった原因で、学生に対する学籍上の管理問題（卒業できない等）が起こる時、学生は自分で責任を引き受ける。

## 2. 浙江大学

### (1)大学の概要

浙江大学は 1897 年に創立され、中国もっとも早く創立された四大学府の一つであり、杭州市に所在し、国家重点大学である。1952 年の中国の教育改革で、いくつかの単科大学に分かれた。1998 年に、元杭州大学、元浙江農業大学、元浙江医科大学と合併された。中国国内で清華大学、北京大学に次ぐ上位の大学である。経済学部、教育学部、生命科学学部、建築学部などの学部・研究科 27 がある。2010 年 3 月の時点で、浙江大学には、約 39000 人の学生がある。うち修士学生約 9500 人、博士学生約 6600 人、学部生約 22900 人、外国人留学生約 1700 人がある。また、教職員総数が 8299 人で、うち中国科学院の院士数が 15 名で、中国エンジニア院の院士数が 12 人で、正教授数が 1234 人で、副教授数が 1560 人である。大学では留学生の受け入れと学生派遣や国際交流活動を、それぞれ国際教育学院と外事処という組織で行われている。

### (2)単位制度

大学の学期は基本的には、1 学年は 2 学期制である。夏季学期は 3 月から 7 月、冬季学期は 9 月から 1 月となっている。学部専門教育プログラムは一般的に 4 年学制（特殊専門

は5年)を設置して、科目単位を分配する。4年制の学部は卒業する時、最低単位数160+4+5単位で、5年制の学部は、200+4+5.5単位が必要である。その中に、160単位(5年制は200単位)は第一授業単位で、4単位は第二授業単位で、5単位(5年制は5.5単位)は特殊科目単位(無料科目単位)である。無料科目単位は軍事訓練、現状と政策及び3年生以降体質測定科目の単位を指す。学部ごとに若干異なっている。学生課程の履修基準は表5の通りである。修士課程では、24単位以上が必要とされている。単位ごとに授業料を支払っている制度である。

単位計算について、理論科目は16授業時間をもって1単位とする。実験、課題、設計、ディスカッション、コンピュータ使い等の実践教育科目は特徴によって理論単位の1/2-3/2単位である。夏休みに集中する実験、実習、コンピュータ使い、社会調査、科学研究訓練等は原則に事実需要によって一定の単位を記入する。卒業論文(設計)は一般的に8-12単位である。

必修科目は原則的に各専門の特徴によって、科目を履修する最低の単位数を設定する。学生は規定通りに履修し審査を受けた上単位が取得できる。高レベルの科目を履修して、単位が余裕が出た場合、超えた単位は個性科目の単位と記入することができる。他学部が提供された授業科目を履修することが可能であり、単位互換について、各専門の履修基準(原語は培養方案)に準じる。

表5 浙江大学学士課程の履修基準

科目類別	科目設置分類	単 位							
		理学	工学	運用生物科学	生物医薬	人文	社会科学	芸術設計	
共通科目 (47.5)	思想政治	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	
	軍事体育	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
	外国語	9	9	9	9	9	9	9	
	コンピューター	5	5	5	5	5	5	5	
	共通教育実践	1	1	1	1	1	1	1	
	人文・社会科学	歴史と文化 文学と芸術 経済と社会 コミュニケーション	6	6	6	6			
	科学技術	科学と研究 技術とデザイン					4.5	4.5	4.5
基礎科目 (42)	人文社会科					34	22	16	
	自然科学	36	22	29	36	4	16		
	プログラム技術	6	20	13	6			4	
	芸術設計					4	4	22	
専門科目 (70.5/110.5)	専門、方向、パッケージ科目、 教育実践	56.5-46.5(5学年制96.5-86.5)							
	卒業論文(設計)	6~12							
	卒業論文(設計)	8~12							
個性科目	個性科目と専門推薦科目	各専門教育プログラムを参照執行							
無料単位科目 (9/9.5)	第二授業	4							
	特殊科目	5(5学年制5.5)							
最低単位小計		160(5学年制200)+4+5(5学年制5.5)							

出典：「浙江大学本科専門培養方案」より作成

### 1)学部レベル

人文系教育学学科の例では、卒業必須単位数160+4+5単位である。そのうち、共通科目は47.5単位で、基礎科目42単位で、専門科目70.5単位(卒業論文を含む)である。(+)単位の意味は、現状と政策、軍事訓練、体質測定I・IIのような(+)記号をついている科目を履修した単位のことを指している。

補助履修専門：28 単位、\*の印をつけた科目の中を選択して履修する。

① 共通科目：47.5+5 単位

- ・ 思想政治 11.5+2 単位  
 思想道德教養と法律基礎(2.5)、中国現代史要綱(2.5)、マルクス主義基本原理概論(2.5)、毛沢東思想と中国特色ある社会主義理論体系概論(4.0)、現状と政策(+2.0)
- ・ 軍事体育 5.5+3 単位 (第1・2 学年では、体育Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳは必修科目である。3 年生以降、体育は選択ひっしゅう科目となる。)  
 軍事訓練(+2.0)、体育Ⅰ(1.0)、体育Ⅱ(1.0)、体育Ⅲ(1.0)、軍事理論(1.5)、体育Ⅳ(1.0)、体質測定Ⅰ(+0.5)、体質測定Ⅱ(+0.5)
- ・ 外国語 9 単位  
 大学英語Ⅱ(3.0)、大学英語Ⅲ(3.0)、大学英語Ⅳ(3.0)
- ・ コンピュータ 5 単位  
 1 つ選択 C++プログラミング基礎と実験(3.0)、C プログラミング基礎と実験(3.0)、Java プログラミング基礎と実験(3.0)、VB プログラミング基礎と実験(3.0)  
 1 つ選択 大学コンピュータ基礎(2.0)、コンピュータ技術革新と社会文明(2.0)
- ・ 共通教育実習 1 単位
- ・ 共通選択科目 15.5 単位

② 基礎科目 42 単位

- ・ 基礎必修科目 20 単位  
 中国文学名家名作(2.0)、世界文明史Ⅰ(2.0)、一般メディア概論(2.0)、高等数学(4.0)、中国歴史(2.0)、哲学問題(2.0)、文学理論と批判(2.0)、ロジックと言語(2.0)、社会分析(2.0)
- ・ 基礎科目の専門選択科目 22 単位  
 A. 人文社会科類 18 単位  
 教育学(2.0)、社会と教育(2.0)、マネジメント(3.0)、学部生心理相談理論と技術(2.0)、教育名著読(2.0)、国際教育改革と発展(2.0)、教育科学研究方法(2.0)、マクロ経済学Ⅱ(2.0)、普通心理学(2.0)、西方教育思想(2.0)  
 B. 芸術設計類 4 単位 (D を付けた科目の中で選択する)

③ 専門科目 70.5 単位

- ・ 必修科目 31 単位  
 中国教育史\* (3.0)、教育経済学\* (1.5)、メンタルヘルスとカウンセリング\* (2.0)、教育哲学\* (2.0)、教育マネジメント\* (2.0)、外国教育史\* (3.0)、コースメソッドとコースデザイン\* (2.0)、教育技術学論(2.0)、比較教育学\* (2.0)、道徳教育原理\* (2.0)、中国と諸外国の教育改革研究\* (2.0)、教育社会学\*(2.0)、専門英語\* (1.5)、教育心理学\* (2.0)、教育統計とアンケート調査\* (2.0)
- ・ 方向科目 9 単位  
 A. 科目理論とデザイン 9 単位  
 諸外国のカリキュラム研究(1.5)、実証研究(1.5)、現代教育設計論(1.5)、カリキュラムと教材デザイン(1.5)、教科教育論(1.5)、カリキュラム論(1.5)  
 B. 国際と比較教育 9 単位  
 WTO と海外教育研究(1.5)、国際教育交流と協力の理論と実践(1.5)、欧米教育研

究 (1.5)、中国と海外の教育交流歴史 (1.5)、国際組織の教育政策研究 (1.5)、アジア太平洋地域の教育開発研究 (1.5)

・ 選択科目 12.5 単位

教育計画と政策(2.0)、通信技術の活用 (2.0)、ネットワークと遠隔教育 (2.0)、国際教育交流と協力の理論と実践 (1.5)、WTO と海外教育研究 (1.5)、諸外国のカリキュラム研究 (1.5)、実証教育 (1.5)、マルチメディア・コースウェア開発 (2.0)、撮影技術 (2.0)、起業家教育 (2.0)、諸外国との教育交流史 (1.5)、欧米教育研究 (1.5)、カリキュラムと教材デザイン (1.5)、現代教育設計論 (1.5)、人材育成開発と経営 (2.0)、パブリック・リレーションズ研究 (2.0)、秘書学 (2.0)、教科教育論 (1.5)、カリキュラム論 (1.5)、国際組織の教育政策研究 (1.5)、アジア太平洋地域の教育開発研究 (1.5)

・ 実践教育部分 10 単位

A. 科目理論とコースデザイン

必修科目 8 単位 教育調査研究 (2.0)、教育実習 (6.0)

選択科目 2 単位 国内教育機関見学 (2.0)、海外教育機関訪問 (2.0)

B. 国際と比較教育方向

必修科目 8 単位 教育政策調査研究 (2.0)、教育実習 (6.0)

選択科目 2 単位 国内教育機関見学 (2.0)、海外教育機関見学 (2.0)

・ 卒業論文 (設計) 8 単位

④.第二授業 +4 単位

2)大学院レベル

教育学研究科高等教育学専攻の修士課程を例とする。本専攻の修業年限は基本 2 年で、1 学年は 2 学期制である。卒業必須単位は 26 単位で、そのうち、共通学位科目 5 単位、専門学位科目 10 単位、選択科目 9 単位、読書報告 2 単位である。教育学研究科高等教育学専攻修士課程のカリキュラム表 6 の通りである。

表 6 教育学研究科高等教育学専攻修士課程カリキュラム

科目分類	科目名称	単位	授業時間	必須単位
共通学位科目	修士英語	2	32	5
	科学社会主義理論と実践	1	24	
	マルクス主義古典的著作選読	2	32	
専門学位科目	教育発展と規制	2	32	10
	比較高等教育	2	32	
	高等教育哲学	2	32	
	高等教育史	2	32	
	学校研究と学校発展	2	32	
選択科目	教育科学論	2	32	9
	教育経済社会問題研究	2	32	
	教育策略学	2	32	
	高等教育と社会	2	32	
	教育研究方法	2	32	
	共通選択科目	1	16	
読書報告		2		2
卒業必須単位				26

出典：「2008 浙江大学教育学研究科培養方案－高等教育学専攻培養方案」より作成

### (3)成績評価

#### 1)学部レベル

成績評価は学年総単位数及び GPA を評価基準とする。

科目単位 GPA = 科目 GP × 科目単位

主な専門科目 GPA =  $\Sigma$  主な専門科目 × GP /  $\Sigma$  主な専門科目単位

試験の成績は学部と大学院は同じで、パーセント制、段階評価をもって評価する。成績、GPA 及びパーセント制との換算関係は以下の表 7 の通りである。

表 7 浙江大学の成績基準

パーセント制	成績	100-95			94-85			84-75			74-65			64-60	<60
	GPA	5			4.9-4.0			3.9-3.0			2.9-2.0			1.9-1.5	0
五段階	成績	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-	D	F			
	GPA	4.5			3.5			2.5			1.5			0	
	成績	優秀			良い			中			合格			不合格	
	GPA	4.5			3.5			2.5			1.5			0	
二段階	成績	合格(P)										不合格(F)			
	GPA	3										0			

#### 2)修士レベル

- ・ 修士課程の成績評価に、筆記試験の場合は百点制で評価を行う。個別な科目がパーセント制で評価できない場合、五段階評価で、優秀 (90-100 点)、良い (80-89 点)、中 (70-79 点)、合格 (60-69 点) と不合格 (60 点以下) で行う。成績をパーセント制で換算する際、90、80、70、60 点で計算する (不合格は成績表に記さない)。「修得免除科目」の成績は一律 75 点で表記する。
- ・ 修士課程全体の成績に対する評価は、期末試験のみによる評価することができる。平日成績と期末試験の成績を総合的にして評価することもできるが、平日成績は全体成績の 30%を超えてはいけない。

### (4)単位互換制度

浙江大学の海外交流派遣学生における単位互換規定によると、留学などの履修を、卒業必須単位として認定することが可能である。

単位互換ができる規定は以下の 7 項目である。1)受け入れ大学は本校と交流協定を契約している大学 (学部) である。2)受け入れ大学のカリキュラムは、本校関係学部の専門教育プログラムの教育要求と相応すべき。3)学生が大学で履修する科目は、本校の関係科目の 70%以上と相当であるべきである。4)単位認定は本校単位と授業時間を参照すべき、1 単位対 16 授業時間数である。5)「浙江大學学部生科目選択管理規定 (暫定)」によって、海外留学の学生は学期毎に 15 単位の科目を選択しなければならない (或いは受け入れ大学の規定に従う)。6)研究調査などのプログラムは、具体的な事情によって、生産実習類単位と互換できる。7)交流、実習等のプログラムは、具体的な事情によって、社会実践、第二授業、認知実習等の単位 (三択一) と互換できる。

認定と単位互換の方法について、学生が交流期間内に修得した科目は、すべて海外大学の授業科目名称、単位及び成績で記録し、相手大学が提供された成績証明書を保管すべきである。授業科目認定と単位互換について、受け入れ大学で履修した科目は、本校の認定科目として互換できた者は、その単位/授業時間数は本校の科目単位/授業時間数を基準として記録し、浙江大学現代教務管理システムに登録すべきである。審査を経て、学生が受け入れ大学で履修した科目は、本校教育計画相当する科目規定の要求のレベルに達していない場合/あるいは本校が相当する科目がない場合、受け入れ大学の授業時間と単位の計算関係を参照し、本校の授業時間と単位の計算関係に変換し（授業時間数は受け入れ大学の授業時間のみ、自習時間、授業外作業時間を含まない）、浙江大学現代教務管理システムに登録すべきである。

成績登録については、学生が受け入れ大学で履修した科目はパーセント制で成績評価の場合（本校と同じ）、該当科目を互換した成績は、受け入れ大学の成績で記入する。学生が受け入れ大学で履修した科目の成績は（A、B、C……）の等位制で記入した場合、以下の表8のとおりで互換する。受け入れ大学で履修した成績は、上述の二つの基準以外で評価した場合は、成績を上述の②の標準（表8）で互換し、成績評価をすべきである。ヨーロッパに行かれる学生の場合は、ヨーロッパの単位互換システム（ECTS）規定の基準に従うべきである。

表8 受け入れ大学—浙江大学科目成績互換基準

受け入れ大学	A+、A	A-	B+、B	B-	C+、C	C-	D+、D	D-	F
浙江大学	95	90	85	80	75	70	65	60	<60

### 3. 上海交通大学

#### (1)大学の概要

上海交通大学は1896年に創立されて、上海市に所在し、国家重点大学であり、理工系の伝統が強く、清華大学、北京大学に次ぐ難関校である。同校の高等教育研究所では毎年世界研究大学ランキングを発表していることで知られている。24の学部・研究科がある。2010年3月の時点で、大学院生15983（修士11326人、博士4657人）、学部生18496人、外国人留学生1474人がある。また、専任教員数が3135人で、うち正教授数が736人で、副教授数が1178人で、中国科学院及び中国エンジニア院の院士数が32人である。

大学には、国際合作交流処という組織が設置されている。留学生の受け入れ及び学生の海外派遣を積極的に行われている。海外派遣は主に欧米諸国で、そのほかに日本、韓国、シンガポール、台湾、香港などがある。海外派遣の方法としては、大学間協定にもとづく学生の相互派遣のほか、「双学位」課程の開設、また、サマースクールのような形式での交流がある。

## (2)単位制度

上海交通大学における学部生の修業年限は基本的に4年間であり、修士課程の学生の修業年間は基本的に2-3年間である。1学年は2学期に分ける。1単位の換算方法は、学習時間に基づいている。具体的には1学時は45分で、理系の場合18授業時間は、文系の場合は16授業時間を行うこととされている。

卒業要件として必要単位数は学部・研究科によって異なる、一般的には学部レベルでは4年間約150~180単位が必要とされている。修士課程では、32~35単位が必要とされている。単位数がもっとも多い科目は卒業論文18~24単位である。学内の他学部の科目が履修できるが、選択履修科目とみなされる。大学にはダブルディグリープログラムがある。

### 1)学部レベル

安泰経済と管理学部の国際経済と貿易学科を例とする。本専攻の学生は修業期間内(4-6年)にカリキュラム規定された卒業必須単位の155単位を修得しなければならない。そのうち、共通教育科目29単位、専門教育科目は74単位、実践教育科目は32単位(軍事訓練3単位及び卒業論文17単位を含む)、個性化教育科目20単位である。学位要領に満たす者に経済学学士学位を与える。さらに、専門教育科目は89単位(実験・実践を含まない)を超えてはいけない。実践教育科目は50単位を超えてはいけない。単位全体200単位を超えないことが望ましい。国際経済と貿易学科のカリキュラムの内容は表9の通りである。

### 2)大学院レベル

金融学修士専攻を例として、全日制修士課程は二年半で、卒業必須単位数は35単位で、その中学位科目単位数は19単位である。一時休学の場合は、半年から一年まで延長できる。さらに、中間テストについて、修士学生は第四学期初めの1カ月以内に全面的な審査を受けるべきである。科目の履修状況について、単位とGPAは要求に満たされたかどうかを審査した上で、学位論文階段に入られるかどうかを決める。具体的に各研究科の規定によって執行する。また、テーマ設定報告について、修士学生のテーマ設定報告は第三学期が終わる前(遅れても第四学期が始まる後の1カ月内)に完成すべきである。

授業科目について以下のとおりである。

学位科目： 自然弁証法概論(2)、科学社会主義理論と実践(1)、中国文化概論(2)、中国語(2)、英語(3)、証券投資分析(3)、社会金融学(3)、金融マーケットと貨幣政策(3)、応用ミクロ経済学(3)、応用計量経済学(3)、

非学位科目：資産評価と取引(2)、金融付属製品(2)、固定収益証券分析(2)、金融プロジェクト(2)、企業投資価値分析(2)、証券投資スタイルと政策(2)、商業銀行経営管理(2)、保険学(2)、金融リスク管理学(2)、公共財政学(2)、ランダム微分学(2)、資産構成管理(2)、リスク投資と未公開株投資(2)、学術報告会(2)

表9 経済と管理学部国際経済と貿易学科のカリキュラム

分類	科目名称		単位	必須単位	
共通教育		思想道徳教養と法律基礎	3	25	
		中国現代史概要	2		
		マルクス主義基礎原理	3		
		毛沢東思想と中国特色社会主義理論	6		
		軍事理論	1		
		大学基礎英語(1)	3		
		大学基礎英語(2)	3		
		体育(1)	1		
		体育(2)	1		
		体育(3)	1		
		体育(4)	1		
		社会科学選択科目	4		4
		専門教育科目	基礎科目		数学(c類)(1)
経済学原論	3				
数学(c類)(2)	6				
会計学	2				
線形代数学(A類)	3				
確率論と数理統計	3				
金融学	3				
中級ミクロ経済学	4				
統計学	2				
策略学	3				
中級マクロ経済学	3				
国際経済学	4				
計量経済学	3				
投資学	3				
経済争点論壇	2				
会社金融がつく	3				
専門科目	国際商報		2	11	
	国際貿易実務		3		
	国際技術貿易		2		
	国際サービス貿易		2		
	WTO論壇		2		
専門選択科目	実変数関数論		4	10	
	保険学原論		2		
	開発経済学	2			
	常微分方程式	4			
	確率過程	3			
	就職	1			
	企業評価	2			
	環境経済学	2			
	行為経済学	2			
	公共経済学	2			
	地域経済学	2			
	物流管理学	2			
マーケティング	2				
金融リスク管理	2				
リスク投資と金融学	2				
実践教育科目	共通教育実習	共通教育実践活動	2	2	
	実習	機械製造基礎(金属加工実習3)	2	10	
		専門社会実践	2		
		社会実習(夏)	6		
	軍事訓練	軍事訓練	3	3	
専門設計	卒業論文(デザイン)	17	17		
個性化教育科目	その他の講義: 専門選択科目、共通教育科目、他専攻科目、大学基礎英語(3)(4)		20	20	
	その他の実践教育科目: 自習研究活動(PRP、教員科研活動の手伝いなど)、他専攻実践教育選択科目、学科試合、共通教育実践活動などを含む				

出典:「2009 上海交通大学本科教学培养計画—国際経済と貿易学科培养方案」より作成

### (3)成績評価

#### 1)学部レベル

##### ①成績・評価換算

すべての授業科目（実習を含む）を審査すべきである。試験課程の評価はパーセント制あるいは12段階評価により点数を記入する。考查科目の評価は合格/不合格(Pass/Failure)の2段階で記入する。U、Nは非正式成績であり、成績表の中に成績記録があると表記する。課程試験が終わって成績を記入した後、U、Nは相応する成績に改正する。各種の記入方式及びGPA換算は以下の表10の通りである。

表10 上海交通大学学部レベルの成績基準

成績	評価	GPA	評価の基準
95~100	A+	4.3	科目試験を合格し、知識に対する理解、運用状況が優れる
90~94	A	4	
85~89	A-	3.7	
80~84	B+	3.3	科目試験を合格し、知識に対する理解、運用状況が普通である
75~79	B	3	
70~74	B-	2.7	
67~69	C+	2.3	科目試験を合格し、知識に対する理解、運用状況がである
65~66	C	2.0	
62~64	C-	1.7	
60~61	D	1	
≥60	P (Pass)	N/A	合格
≤59	F (Failure)	0	不合格
U (Uncompleted)	U (Uncompleted)	0	履修中
N (Null, absent)	N (Null,absent)	0	選択したが成績なし

##### ② 累積点と GPA

学校は GPA で学生の勉強状況を評価する。学生が自主的に専門を選び、第二学科学士学位を履修する、また、奨学金、優秀評定、直接進学を推薦する及び学位を受ける基準とする。具体的な分類及び計算方法は以下のとおり：

累積点

$$\text{総累積点} = (\sum \text{科目単位} \times \text{成績}) / \sum \text{科目単位}$$

主要科目累積点:

$$\text{主要科目単位} = (\sum \text{主要科目単位} \times \text{成績}) / \sum \text{主要科目単位}$$

GPA 算出公式：

$$\text{総 GPA} = (\Sigma \text{科目単位} \times \text{点数}) / \text{科目単位}$$

$$\text{主要科目 CGPA} = (\Sigma \text{中心科目単位} \times \text{点数}) / \Sigma \text{中心科目単位}$$

総累積点は学生が入学から当学期までのすべての履修した課程（不合格課程を含む）成績が相応する単位をかけて、和を求めて、総単位数を除法したものである。

GPA は学生が入学から当学期までのすべての履修した課程（不合格課程を含む）総累積点数が総単位数を除法したものである。考查科目は入学累積点、GPA に記入しないが、総単位数に記入する。単位総数は教育計画に達していない者は卒業できない。累積点、GPA は入学してから毎学期ごとに一回を計算する。

## 2) 大学院レベル

修士科目成績は A+ から D までの 10 段階評価を採用する。具体的な成績、GPA 及び評価点の換算は表 11 の通りである。

表 11 上海交通大学大学院レベルの成績基準

評 価	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-	D
GPA	3.3	3.0	2.7	2.3	2.0	1.7	1.3	1.0	0.7	0
成 績	96- 100	90- 95	85- 89	80- 84	75- 79	70- 74	67- 69	63- 66	60- 62	0- 59

修士学位課程成績平均 GPA の計算方法：

$$\text{GPA} = \frac{\Sigma (\text{GP} \times \text{単位})}{\Sigma \text{単位}}$$

修士課程の成績評価は、期末試験を準ずることができる。平日の成績と期末試験の成績を総合して評価することもできるが、平日の成績は総成績の 30% を超えてはいけない。

## (4) 単位互換制度

学部レベルで大学全体の単位互換制度がある。大学内の学部（専門）が変更された学生や、他大学から転入する学生がすでに履修された科目や、学校間の交流協定により派遣された学生が他大学で交流する間に履修された科目は、単位交換と成績認定手続きをしなければならない。

単位互換方法について、第一学年が終了し、学校による統一試験を通過し、転入された学部より優先採用された学生の場合、前専門で履修した科目が転入された学部の専門教育プログラムに相応する科目（授業科目、授業時間、教育内容）とまったく同じ、該当科目の修得を免除され、単位と成績を認められる。単位が違う同類の科目の場合は、前の専門で履修した科目の単位が今より高ければ、単位と成績を認められて、単位と成績の調整を

しない。逆に、単位が今より低ければ、転入された学部の審査により、該当単位が認められ、科目履修が免除されて、成績は「P」と表記される。認められない科目には履修し直す必要がある。また、他の前の専門で履修した転入専門の教育計画内でない課程が選択科目として、修得単位と成績を認める。

転入専門の教育計画の中で一年生が履修すべきである課程が履修していない場合、第6学期が終わるまでに補修すべきである。そうでなければ、進学試験が参加できない。

大学間交流協定により派遣された学生の単位互換と成績認定について、該当学生は、相手大学での履修計画を本校で制定された教育プログラムの基準とすべきである。該当専門プログラムの学年・学期と相応する科目を優先すべきである。また、相手学校で第二学科の科目を履修することもできる。履修計画は所属する学部が認められた後に実施すべきである。単位互換と成績認定について以下4項目の通りである。

- 1)相手大学で履修された科目が本来の専門科目である場合、専門科目として、単位を認める。本来の専門科目でない場合、選択科目として、単位を認める。
- 2)本来の専門科目は、他の学期で履修した場合は、単位を認める。
- 3)専門科目でない科目を他の学期で履修した場合は、選択科目として単位を認める。ただし、相手大学で単位を認めた科目の成績は本校の成績証明書に「P」として記入し、相手大学で履修された成績証明書を付け加える。
- 4)他の学生の単位互換と成績認定は所属する学部で行うべきである。

#### 参考資料

1. 復旦大学教務『復旦大学本科生管理規定与実施弁法』2009年。
2. 復旦大学教務『復旦大学本科教学培養方案』2009年。
3. 復旦大学研究生院『復旦大学研究生学習と申請学位の主要管理文件選集』2006年。
4. 復旦大学研究生院『復旦大学研究生培養工作文件選集』2006年。
5. 復旦大学研究生院『復旦大学研究生課程目録』2007年。
6. 浙江大学本科生院『本科專業培養方案』2009年。
7. 『浙江大学学生手冊』2009年。
8. 浙江大学本科生院「浙江大学本科生对外交流課程認定と単位互換管理規定(暫定)」2009年。
9. 浙江大學研究生院「浙江大學研究生院教學管理實施細則」
10. 上海交通大學教務『上海交通大學本科教學培養計畫』2006年。
11. 『上海交通大學學生手冊』2008年。
12. 上海交通大學教務『上海交通大學本科工作管理手冊』2007年。
13. 上海交通大學研究生院『上海交通大學研究生工作手冊』2008年。